

2020年度 金沢大学教職大学院オンラインフォーラム

新しい時代の教育実践の探究

日時

令和3年 **2月27日** (土)
 13:00~16:10 (受付)12:30~

方法

オンラインリモート
 (Zoomによる)

プログラム

- 12:30~13:00 受付 (ミーティングルームへの入室)
- 13:00~13:25 全体会 (教職大学院の取組)
- 13:35~16:10 実践発表 (2年次院生15名)
 (ミーティングルームごとの終了)
 5つのミーティングルームに分かれて発表
- ・ラウンド1 (5名) 13:35~14:20
 - ・ラウンド2 (5名) 14:30~15:15
 - ・ラウンド3 (5名) 15:25~16:10

参加費
無料
 事前申込み必要

	ルームA	ルームB	ルームC	ルームD	ルームE
ラウンド1 / 13:35~14:20	発表者1	発表者2	発表者3	発表者4	発表者5
ラウンド2 / 14:30~15:15	発表者6	発表者7	発表者8	発表者9	発表者10
ラウンド3 / 15:25~16:10	発表者11	発表者12	発表者13	発表者14	発表者15

※発表者については裏面をご覧ください。発表者がどの番号になるかは、後日お知らせいたします。

お申込み
 方法

参加を希望される方は、Webサイトの専用フォームからお申込みください。

<https://pdte.ed.kanazawa-u.ac.jp/forumregisterr3>

【申込み締切】令和3年2月15日(月)



写真提供：石川県観光連盟

【主催】金沢大学大学院教職実践研究科 (教職大学院)

【後援】石川県教育委員会 石川各市町教育委員会連合会

【お問い合わせ】金沢大学人間社会系事務部総務課 TEL : 076-264-5448

E-mail : n-somu@adm.kanazawa-u.ac.jp <https://pdte.ed.kanazawa-u.ac.jp/>

実践発表は、5名ずつ3回に分けて行います。

参加する際は、発表者の所属するミーティングルームにアクセスして、ご参加ください。

参加の申込みをいただいた方には、後日各ミーティングルームと資料閲覧のURLを、メールにてお送りいたします。

実践発表内容

	発表者	研究テーマ〈修正される場合があります〉
学習デザイン	小澤 大地 (学部卒)	高等学校数学科における協働学習を用いた授業デザイン ～生徒の数学に対する態度と学びの生産性を視点として～
	川端 葵 (学部卒)	生徒の思考が深まる高校古典の授業の在り方 ～多角的な視点を関連づけて作品内容を捉え直し、作品の本質と向き合う生徒を目指して～
	中村 光佑 (学部卒)	事象を数理的に捉えることのできる生徒の育成を目指して ～中学校数学科における「方法知」の視点を取り入れた授業実践～
	西川 果那 (学部卒)	音楽科における豊かな感性の育成を目指した鑑賞指導
	本郷 行秀 (学部卒)	持続可能な社会の担い手の育成を目指して生徒の内発的な課題意識を醸成する中学校の授業 ～生徒に委ねる中で「なんで？」が表出するために～
	北 翔平 (石川県立小松特別支援学校)	作業学習における学ぶ意欲を高める授業の展開 ～「やりたい」と「できそう」を紡ぐ授業づくり～
	藏谷 京子 (金沢市立木曳野小学校)	子どもが自分から動き出す授業づくり ～国語科の授業を例として～
	能山 公介 (中能登町立中能登中学校)	集団への適応につまずきを抱える生徒の学びを深める社会科授業 ～自己評価活動への働きかけを通して～
	林 由佳 (津幡町立刈安小学校)	思考が広がり深まる授業をめざして ～遠隔合同授業を効果的に活用して～
松田 剛 (白山市立美川中学校)	有用性を実感させる理科の授業設計	
学校マネジメント	小山 二郎 (石川県立盲学校)	対話に基づく「心理的安全性」の構築を目指した学校運営
	納谷 健治 (小松市立第一小学校)	居心地のよい職員室づくり ～居心地プロジェクトの実践を通して～
	日光 博史 (津幡町立井上小学校)	対話を通じた校内研修の構築
	廣田 学 (石川県立大聖寺高等学校)	若手教員のやりがいを産み出す働きかけ ～ミドルリーダーと若手教員の関わり合い～
	林 理恵子 (みはる幼稚園)	園内研修の土壌づくり ～管理職としての取り組み～